

令和4年度事業報告書

新型コロナウイルス感染症は、令和元年度から3年間にわたり、当財団の事業に大きな影響を及ぼしましたが、令和4年度については、ウイズコロナの下、対面型の就職イベント等についても計画どおり実施することができるようになりました。

また、コロナ禍を背景に、令和3年度から実施した岩手日報タブロイド版による、求職者の親世代に向けた県内企業の認知度向上の取組も継続しています。

令和2年度に導入した就職活動交通費支援制度については、対象者に定着しつつあり、支給実績は昨年度より大幅に増加しました。

資産の運用については、資金運用計画に基づき運用を行い、計画を上回る利息収入を確保しました。

1 就職イベントの開催

(1) いわて就職マッチングフェア（県内）

令和5年3月卒業予定の学生や一般求職者を主な対象としたいわて就職マッチングフェアは、計画どおり5回開催しました。

新型コロナウイルスの影響により、3回のみの実施となった昨年度と比較すると、トータルでは出展企業数、参加者数とも増加していますが、一回当たりの平均で見ると、出展企業数は22.7社（△16.5%）、参加者数は52.3名（△22.9%）と減っています。

なお、令和6年3月卒業予定の求職者を主な対象とした令和5年3月のフェアIでは、新型コロナウイルス感染症の影響による出展控えがなくなり、出展企業数は過去最高の187社となりました。

No	名称	開催日	出展企業	参加者
1	Ⅲ	令和4年4月28(木)、 29(金・祝)	100社 (125社)	221名 (227名)
2	Ⅳ	令和4年8月12日(金)	64社 (中止)	176名 (中止)
3	in 県南	令和4年10月22日(土) ※令和4年度初開催	88社	58名
4	Ⅴ	令和4年11月19日(土)	136社 (153社)	194名 (240名)
5	I	令和5年3月18日(土)	187社 (135社)	233名 (219名)
合計			575社 (413社)	882名 (686名)
1回当たりの平均			115.0社 (137.7社)	176.4名 (228.7名)

(注1) 出展企業、参加者数の下段は、前年同時期のイベントの数値

(注2) 会場は、No.1、No.2が岩手県民情報交流センターアイーナ（盛岡市）、No.3がホテルシティプラザ北上（北上市）、No.4、No.5が岩手産業文化センター・ツガワ未来館アピオ（滝沢市）

(注3) 令和3年度は、2月19日（土）にフェアIを開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

(2) 岩手県U・Iターンフェア（県外）

首都圏や仙台圏に在住し、岩手県へのU・Iターンを検討している学生や社会人を対象とした「岩手県U・Iターンフェア」は、東京では3年ぶりに対面で実施しました。

また、長らく仙台における開催を休止していましたが、県内企業の要望を受けて再開しました。

No.	名称	開催日	出展企業	参加者
1	ミニフェア（東京）	令和5年1月22日（日）	20社 （40社）	83名 （延べ58名）
2	in 仙台	令和5年2月11日（土）	45社	62名

（注1）ミニフェア（東京）の出展企業、参加者数の下段は、前年同時期のオンライン実施による実績

（注2）会場は、東京交通会館（東京都千代田区有楽町）、仙台市中小企業活性化センター（仙台市）

2 関係機関との連携

(1) ジョブキッズいわて事業

株式会社テレビ岩手のジョブキッズいわて運営事務局が企画運営する「ジョブキッズいわて2022」は、小学生が県内の協賛企業に赴き、複数の仕事を体験することにより、ふるさとを学び、若年層の地域定着を目指す事業であることから、キャリア教育を推進する岩手県教育委員会や商工関係団体等と連携し、財団では特別協賛の形で経費の一部を負担（1,100,000円）しました。

【実施状況/テレビ岩手】

・開催期間：令和4年7月20日～9月19日

・協賛企業：30社

エヌティーコンサルタント、柴田産業、菅原靴店、SEIKO、メガネクラブ、FASHIP、やよいリビング、RakutenMobile、東北銀行、福田パン、アプローチ、近藤設備、サンメディカル、進学塾作人館、平金商店、ブライダルサロン七福神、プランタンブラン by 花月堂、湯の杜ホテル志戸平、吉田印刷、岩手ファーム、オリテック21、川村商事、JAF岩手支部、巴染工、ドックサロンシルバードック、橋市、フラワーショップRire、プレックス、みちのくあかね会、みのり風土

・番組放送：令和4年9月25日（日）13時30分～14時25分

・参加者延べ数：509人（体験数の延べ人数：1人で3回体験の場合は3人と算定）

・運営事務局からの総括報告内容

協賛企業が30社、参加者延べ数も509人と多く集まり、特別番組も放送できるなど事業実施の効果はあったので、来年度も継続して実施することとした。

3 就職活動交通費の支援

県外からの「いわて就職マッチングフェア」参加者等に交通費の一部を支給する「就職活動交通費支援」については、令和4年度からは仙台市開催の岩手県U・Iターンフェア in 仙台への参加を対象とした場合の特例を設けました。

支給実績は昨年度実績比で、件数で195.2%、金額で205.2%となりました。

(1) 特例内容

ア 宮城県外の東北地区（岩手県を含む。）から参加した場合：5,000円

イ 東北地区以外から参加した場合：10,000円

(2) 支給実績

単位：件数

対象となる活動	東北	東北以外	計	支給金額（円）
フェア参加	54（48）	91（35）	145（83）	1,180,000（590,000）
職場見学等	36（8）	61（33）	97（41）	790,000（370,000）
計	90（56）	152（68）	242（124）	1,970,000（960,000）

※（ ）内は令和3年度実績

4 就職支援情報の収集及び提供

(1) インターネットによる情報発信及び求職者登録の強化

財団のホームページでの企業情報の充実を図るため、各企業に対し登録情報の随時更新を働きかけたほか、他の機関・団体が行う県内のイベント情報を積極的に掲載するなど魅力の向上に努めるとともに、フェア開催時に企業及び利用者に登録を働きかけた結果、登録企業数及び利用者登録数は順調に増加しました。

また、令和4年1月から、了解を得られた登録者の情報を、岩手県が運営する「ジョブカフェいわて」に提供し、個別相談につなげるなど登録メリットも向上しました。

(2) 財団ホームページの強化

令和3年度の11月1日から新たなシステムを導入し、利便性の強化を図りました。また1月と2月の「岩手県U・Iターンフェア」について、県と連携して集中的な情報発信を実施した結果、財団ホームページへのアクセス件数も大きく増加しました。

《主な強化内容》

ア 企業情報検索の利便性強化

（ア） 企業情報や求人情報の閲覧ランキング表示（10位まで）

（イ） レコメンド（関連情報表示）機能搭載

イ WEB上での情報交換

（ア） 求職者と企業との相互のメールによる情報交換機能搭載

【財団ホームページの活用状況】

区分	令和5年3月末	令和4年3月末	前年度対比
登録企業数	1,100社	1,024社	107.4%
利用者登録数	3,215人	2,403人	133.8%
訪問件数(月平均)	25,694件	15,981件	160.8%
アクセス件数(月平均)	1,168,420件	594,501件	196.5%

(注) 訪問件数：当財団のホームページを閲覧した延べ回数(人、回)
 アクセス件数：ホームページ中の閲覧された延べページ数(人、回、ページ)

(3) 求職者の親世代等の目線に訴える情報の発信

県内就職を促進するためには、家族からの後押しも有効なため、県内新聞への広告や生活情報系のテレビ・ラジオ番組への情報提供を実施するとともに、昨年度から実施した下記事業を継続しました。

ア 「イワテでシゴトする」(岩手日報タブロイド版)(8/7、12/25、3/1発行)

※ 県内全高校生にも配付

イ 「いわて就職マッチングラジオ」の放送(毎週平日の16時5分～10分)

※ 4月から6月までは週5日で放送ができたが、協賛企業の確保が困難となり7月以降は週2日～週4日(2日：9月・11月・1月・3月、3日：7月・8月・10月・2月、4日：12月)の放送となりました。

5 出稼ぎ就労者の援護

(1) 傷病等事故見舞金の給付

互助会員が就労先で災害・疾病によって死亡又は休業したときなどに傷病等事故見舞金を給付していますが、2件(滝沢市、紫波町)の傷病等事故見舞金を給付しました。

▽傷病等事故見舞金の給付状況

給付の種類	事故件数	給付金額
死亡見舞金	—	
傷病見舞金	2	140,000円
重度障害見舞金	—	
火災見舞金	—	
治療証明書交付手数料	(1)	2,000円
遺族旅費	—	
計	2	142,000円

※ ()内は事故件数に含めない。

(2) 「出稼ぎの葉」の発行

互助会員に対する意識向上と健康で安全な就労を目的として、病気や災害防止の心得などを掲載した「出稼ぎの葉」は11月に発行しました。

(3) 出稼ぎ関係情報の提供

出稼ぎ関係の統計や市町村の関連施策などを載せた「岩手県における出稼ぎの実態」を県と共同で編集して10月に発行しました。

6 法人の運営

(1) 適切な資産運用

令和4年度資金運用計画に基づき、運用年限の分散や高金利債券への買い替えなど財団にとって有利な運用を行った結果、利息収入が増加し、売買に伴う差益も生じました。

令和4年度末時点の資産運用状況は別紙のとおりです。

(2) 組織パフォーマンスの向上

就職支援コーディネーター1名を有期労働契約職員として採用し、正職員2名、無期労働契約職員1名、有期労働契約職員1名、事務局長以下5名の組織体制で業務を執行しました。

(3) 理事会運営

令和4年度第1回理事会の開催

日時：令和4年5月20日（金）午前11時から

場所：ホテルエース盛岡

議題：（決議事項）

第1号議案 事務局長の選任について

第2号議案 令和3年度事業報告及び決算の承認について

第3号議案 定時評議員会の招集について

（報告事項）

令和4年度県出資等法人の運営評価について

令和4年度第2回理事会の開催

日時：令和4年11月8日（火）午後1時30分から

場所：ホテルエース盛岡

議題：（報告事項）

1 令和4年度上半期職務執行状況について

2 令和4年度岩手県出資等法人運営評価レポートについて

（意見交換）

テーマ「令和5年度におけるふるさといわて定住財団の主要事業の方向性について」

令和4年度第3回理事会の開催

日時：令和5年3月22日（水）午後1時30分から

場所：ホテルエース盛岡

議題：（決議事項）

第1号議案 就職活動支援事業資産の計画的な活用について

- 第2号議案 令和5年度事業計画について
 - 第3号議案 令和5年度収支予算について
 - 第4号議案 県出資等法人における中期経営計画について
- (報告事項)
- 令和4年度職務執行状況について

(4) 評議員会運営

令和4年度定時評議員会の開催

日時：令和4年6月10日（金）午後1時30分から

場所：ホテルエース盛岡

議題：(報告事項)

令和3年度事業報告について

(決議事項)

第1号議案 令和3年度決算の承認について

第2号議案 理事の選任について

第3号議案 監事の選任について

第4号議案 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正
について

(5) 臨時理事会及び臨時評議員会

理事及び評議員の迅速な選任を行うため、次のとおり書面決議を行いました。

会議名	決議の日	決議内容
第1回 臨時理事会	5月6日	① 評議員の選任 松本雄士、駒木豊広、白根徹、藤本耕也 ② 理事の選任 三河孝司、古舘和好
第2回 臨時理事会	5月6日	① 評議員の選任 工藤健二
第1回 臨時評議員会	5月16日	第1回及び第2回臨時理事会の決議事項と同じ
第3回 臨時理事会	6月10日	① 理事長の選定 藤澤敦子 ② 副理事長の選定 瀬川浩昭、三河孝司 ③ 専務理事の選定 小守健一 ④ 常勤理事である専務理事の報酬の額

7 設備投資の実績

(1) 内容

イベントガイドブックの作成に当たり、就職支援システムにおける出展企業の採用情報等データ内容を直接ガイドブックに反映できるよう、新たにガイドブック生成アプリケーションを整備した結果、8月のフェアから作成の手間が軽減されるとともに、作成時間も短縮し効率化が図られました。

(2) 支出額

1,644,500円（令和4年7月7日支払）